

平成26年5月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 5月の定期的・計画的な調査・駆除は、東区40件、博多区16件、中央区1件、計57件実施し、東区13件、博多区16件、計29件でセアカゴケグモは発見されなかった。
2. 発見・通報に伴う駆除は、全て東区で、セアカゴケグモが7件、10匹であった。
3. 5月の駆除匹数は、セアカゴケグモ446匹、ハイイロゴケグモ20匹であった。
4. セアカゴケグモ・ハイイロゴケグモの駆除匹数は1月238匹、2月262匹、3月332匹、4月381匹、5月466匹、1～5月計の1,679匹と1月以降、増加傾向で推移しているが、前年1～5月の5,802匹に比べ大幅に減少している。
5. 卵のうは、1月54個、2月24個、3月103個、4月76個、5月355個、計612個で、前年1～5月の2,628個に比べ大幅に減少している。
6. セアカゴケグモ、ハイイロゴケグモの駆除数の84%が公園・緑地であった。
7. 4月に引き続き、東区の公園でハイイロゴケグモを駆除しており、今後の駆除状況を注視する必要がある。